

選定基準

選定基準	配点
<p>(1)運営方針について 高齢者福祉に高い見識と熱意を有し、利用者ニーズにあった運営方針を有しているか。 【評価の視点】 ○介護保険制度や地域密着型サービスの意義を理解し、常に利用者本位のサービス提供に努めようとしているか。</p>	10
<p>(2)事業計画について 帯広市または近隣町村等において、保健、医療、福祉サービス事業の実績を一定程度有するほか、資金計画、開設までのスケジュール等が適切であるか。 【評価の視点】 ○地域において事業の実績があるか。 ○地域住民の協力、理解は得られているか。 ○開設までの事業スケジュールに無理はないか。 ○開設予定地は確保されているか。 ○建物・設備等で利用者に配慮した点があるか。 ○環境に配慮した施設整備や取り組みが実施されるか。 ○資金計画は適切か。</p>	10
<p>(3)整備区域について 地域密着型サービスの趣旨から、日常生活圏域内での地理的条件に優れているか。 【評価の視点】 ○利用者の家族との交流の機会を確保し、地域住民との交流を図る観点から住宅地に立地しているか。 ○周辺の環境は利用者の外出意欲を引きだすようなところか。</p>	10
<p>(4)地域との交流機会の確保について 開設にあたって町内会、近隣住民に対する説明会等を開催するほか、ボランティアの受け入れや関係機関との連携など、具体的な交流活動計画等を有しているか。 【評価の視点】 ○事業所の設置・運営に関し、地域住民、関係団体から理解を得ようとしているか。 ○地域住民やボランティア等との交流、協力体制を整備しようとしているか。 ○これらに関し、具体的な計画(考え)があるか。</p>	10
<p>(5)医療との連携等について 必要な時に適切な医療が提供できる体制や、緊急時の対応のため医療機関等との連携と非常災害対策が整備されているか。 【評価の視点】 ○医療ニーズのある利用者への対応や体制整備を図ろうとしているか。 ○日常的に医療機関との連携、協力体制が整備されているか。 ○事故、緊急時の避難、救急に関する関係機関との連携、非常災害対策の体制が整備されているか。 ○事故、緊急、災害時の対応マニュアルは整備されているか。</p>	15
<p>(6)帯広市との連携について 帯広市の福祉施策を十分に理解するとともに、市への情報提供や事業の受託など市との連携を図るほか、第三者評価機関などによるサービス内容の情報公開について積極的に対応しようとしているか。 【評価の視点】 ○サービスに関する定期的な自己評価(外部評価)が行われ、事業所の運営に反映しようとしているか。 ○自己評価(外部評価)の結果等を積極的に公開しようとしているか。</p>	10
<p>(7)特色のあるサービスの提供等について 地域の実情に応じた特色のあるサービスや低所得者の利用に配慮したサービスを提供しようとしているか。 【評価の視点】 ○利用者が施設においてどのように生活されることを望んでいるか。 ○利用者のニーズに応じた柔軟なサービス提供を図ろうとしているか。 ○利用者や地域のニーズに対応できる機能を整備しようとしているか。 ○低所得者の利用が見込めるサービス体系を整備しようとしているか。 ○切れ目のないサービス提供を図ろうとしているか。</p>	15
<p>(8)人材確保・育成について 従業員の人材確保や従業員に対する研修計画を策定するなど十分な研修の機会を確保しようとしているか。 【評価の視点】 ○サービスの質を確保するため、従業員を十分に確保する具体的な方策や見通しがあるか。 ○職場内外研修により、介護従事者をはじめとする従業員の質の向上を図ろうとしているか。 ○職員研修に関する具体的な計画はあるか。</p>	10
<p>(9)利用者の擁護について 利用者の尊厳や個人情報保護などの権利を最大限に尊重する体制を整備しようとしているか。 【評価の視点】 ○利用者や家族等からの苦情や要望への適切な対応体制を整備しようとしているか。 ○利用者や家族等のプライバシー及び個人情報を適正に取り扱う意識はあるか。 ○低所得者が利用しやすい料金体系を整備しようとしているか。</p>	10
<p>総合計</p>	100